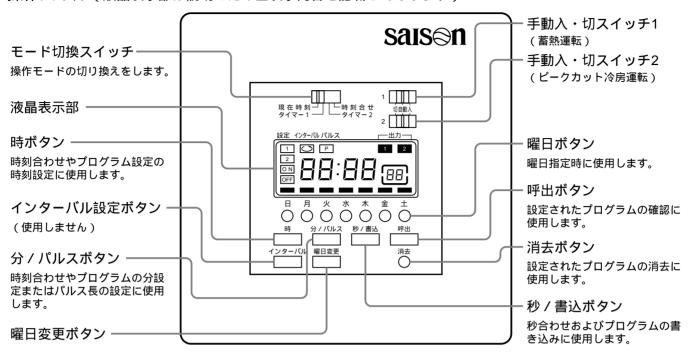
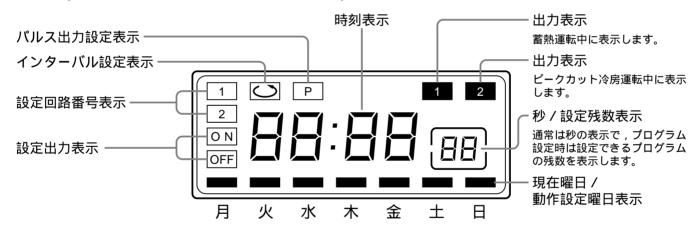
蓄熱タイマーについて

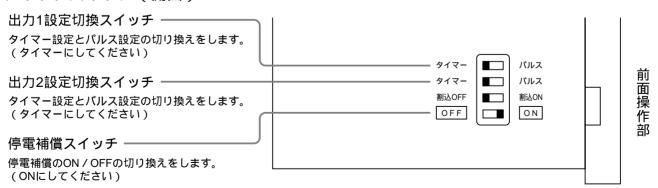
操作パネル (液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります)



表示部(説明のため全表示内容を記載してあります)



ディップスイッチ(側面)



運転のしかた

- ・エアコンの運転は室内ユニットのリモコンスイッチにより行います。室内ユニットに付属の取扱説明書を ご覧ください。
- ・ピークカット冷房運転および蓄熱運転へは,蓄熱タイマーに設定された時間で自動的に切り換わります。
- ・蓄熱タイマーへの時間設定の方法は、「蓄熱タイマー設定方法」をご覧ください。
- ・蓄熱タイマーへの時間設定は、次の内容で設定することをおすすめします。

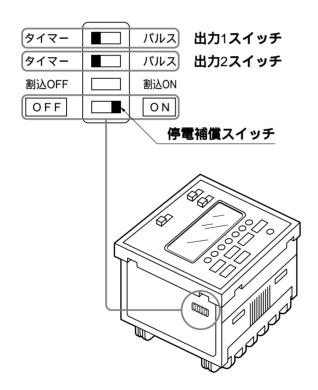
				開始(ON)時刻	終了(OFF)時刻
蓄	熱	運	転	22:00	8:00
ピークカット冷房運転			運転	13:00	16:00

お知らせ

・蓄熱運転中は、リモコンスイッチ操作は無効となります。

蓄熱タイマー設定方法

(1) 使用を開始するとき



1 停電補償スイッチを「ON」にする

電源を入れる前に必ず停電補償スイッチを「ON」 側にしてください。OFFのままですと停電補償 機能が働きません。

2 出力1,出力2のスイッチを「タイマー側」にする

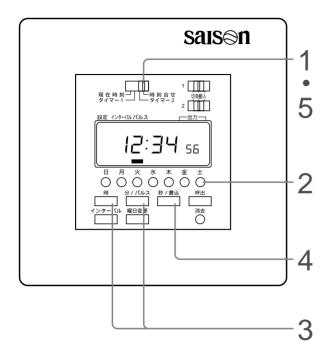
パルス側になっている場合,正常に作動しません。

3 電源を投入する

時刻表示部および秒/設定残数表示部が [][]:[][] [] の点滅表示となります。操作パネルのいずれかのボタンを押してください。

・内蔵電池への充電を開始し,3日間の連続通電 で満充電となります。

(2) 時刻の合わせ方



- 1 モード切換スイッチを「時刻合わせ」 に切り換える
 - ・現在時刻を表示します。

? 曜日ボタンを押す

いずれかの曜日ボタンを押して,曜日を合わせて ください。

3 時,分ボタンを押して時,分を合わせる

(1秒以上押し続けると早送りします)

- ・時計は24時間制です。
- 4 秒ボタンを押して0秒に合わせる (ボタンを離した瞬間から時計が動き出します)
- 5 モード切換スイッチを「現在時刻」 に戻す
 - ・通常はモード切換スイッチを現在時刻の位置に しておいてください。

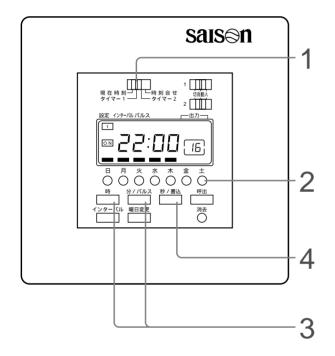
蓄熱タイマー設定方法

(1) プログラムの設定方法

[例] 月曜日~金曜日にエアコンを使用,下記の内容で運転させる場合

	開始(ON)時刻〔曜日〕	終了(OFF)時刻〔曜日〕
蓄 熱 運 転(タイマー1)	22:00[日~木]	8:00〔月~金〕
ピークカット運転 (タイマー2)	13:00〔月~金〕	16:00〔月~金〕

(2) 蓄熱運転時間帯の設定



1 モード切換スイッチを「タイマー1」 に切り換える



ON時刻の設定

- 2 曜日ボタンで設定する曜日(日・ 月・火・水・木)を選択する
- 3 時,分ボタンでON時刻を設定する



4 書込ボタンを押す

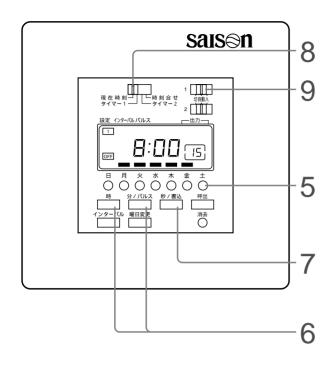


・正常に書込みが終了すると上図の表示が0.5秒間表示します。設定に誤りがあると不適合箇所が点滅表示します。修正後,再度書込ボタンを押してください。

お知らせ

・複数の曜日を同じ時刻で設定する場合は,複数の曜日を選択すると一度に設定できます。

(自動的にOFF時刻表示に変わります。引き続きOFF時刻の設定をしてください)



OFF時刻の設定

- 5 曜日ボタンで設定する曜日(月・ 火・水・木・金)を選択する
- 6 時,分ボタンでOFF時刻を設定する



7 書込ボタンを押す



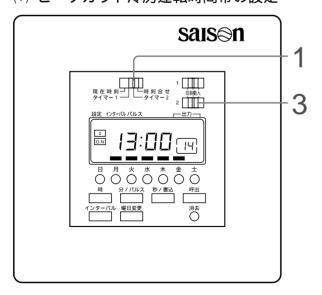
・正常に書込みが終了すると上図の表示が0.5秒間表示します。設定に誤りがあると不適合箇所が点滅表示します。修正後,再度書込ボタンを押してください。

(別の時刻で設定するときは2~7を繰り返してください)

- 8 モード切換スイッチを「現在時刻」 に切り換える
- 9 手動入・切スイッチ1を「自動」に 設定する

蓄熱タイマー設定方法

(1) ピークカット冷房運転時間帯の設定



- 1 モード切換スイッチを「タイマー2」 に切り換える
- 2 前記2~8の手順で月曜日~金曜日の 13:00に「ON」,16:00に「OFF」となるよう設定する
- 3 手動入・切スイッチ2を「自動」に 設定する

お知らせ

・蓄熱運転時間帯とピークカット冷房運転時間帯が重 なった場合,蓄熱槽ユニットは運転しません。設定 時間帯が重ならないようご注意ください。

(2) ピークカット冷房運転終了条件の設定

プリント基板上のディップスイッチ (SW4-1, 4-2)の切り換えにより,ピークカット冷房運転終了条件を次のように設定できます。(出荷時は①タイマー優先に設定してます)

①タイマー優先

蓄熱槽の水温に関係なく蓄熱タイマーの設定時刻にピークカット冷房運転を終了させる場合(出荷時の設定)

②水温優先

蓄熱タイマーの設定時刻に関係なく蓄熱槽内の水温が所定温度以上になったときにピークカット冷房運転を終了させる場合

③タイマー&水温

蓄熱タイマーが設定時刻になり,蓄熱槽の水温が所定温度以上になったとき(①②の条件をともに満たすとき)ピークカット冷房運転を終了させる場合

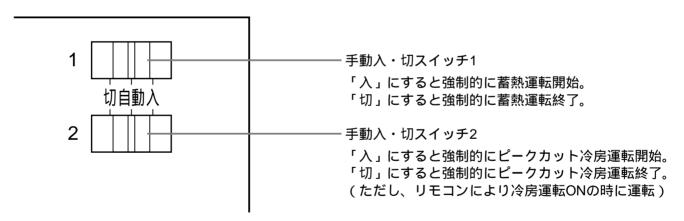






(3) 手動入・切スイッチの使用方法

蓄熱運転およびピークカット冷房運転は,通常は蓄熱タイマーによって自動的に入/切を行いますが,手動 入・切スイッチによりタイマーの設定に関係なく手動で入/切ができます。



お知らせ

・手動で運転を開始した場合はスイッチを「切」にするまで運転を続けますのでご注意ください。

(4) 手動入・切スイッチの使用例

- ・休日などで蓄熱運転を止めたいときは手動入・切スイッチ1を「切」にしてください。
- ・シーズンオフでピークカット冷房運転と蓄熱運転を行わないときは手動入・切スイッチ1,2をともに「切」にしてください。
- ・残業などで蓄熱運転開始時刻以降もエアコンを継続して使用したい場合や,早出などで蓄熱運転終了前にエアコンを使用したい場合は手動入・切スイッチ1を「切」にしてください。(スイッチを自動に戻すと設定してあるプログラムによる蓄熱運転に戻ります)
- ・強制的に蓄熱運転を行いたいときは手動入・切スイッチを「入」にしてください。